

令和7年度

魚住町住吉3丁目ほか地盤調査業務委託

金抜設計書

(当初設計)

工事番号

路線名等

工事場所

明石市魚住町住吉3丁目ほか地内

工種

明石市 上下水道局 下水道室 下水道管理課

[illegible]

工 事 費 内 訳 書

費 目 ・ 工 種 ・ 種 別 ・ 細 目		数 量	単 位	単 価	金 額	備 考
地盤調査工	高密度表面波探査					
コンサルティング業務	直接原価					
直接人件費						
	打合せ協議	1.0	式			工種 第001号明細表
	計画・準備費	1.0	式			工種 第002号明細表
	現地踏査資料検討費	1.0	式			工種 第003号明細表
	データ処理・解析費	1.0	式			工種 第004号明細表
	報告書作成費	1.0	式			工種 第005号明細表
直接経費						

工 事 費 内 訳 書

費 目 ・ 工 種 ・ 種 別 ・ 細 目		数 量	単 位	単 価	金 額	備 考
	電子成果品作成費	1.0	式			工種 第006号明細表
	電算費	1.0	式			工種 第007号明細表
	解析消耗品費	1.0	式			工種 第008号明細表
	旅費交通費	1.0	式			工種 第009号明細表
間接原価	その他原価		式			
一般管理費等			式			
コンサルティング業務費						
調査業務 直接費						
	観測費	1.0	式			工種 第010号明細表

工 事 費 内 訳 書

費 目 ・ 工 種 ・ 種 別 ・ 細 目		数 量	単 位	単 価	金 額	備 考
	測線設定費					工種 第011号明細表
		1.0	式			
	交通誘導警備員					工種 第012号明細表
		1.0	式			
間接費						
			式			
	施工管理費					
		1.0	式			
	運搬費					工種 第013号明細表
		1.0	式			
諸経費						
			式			
調査業務費						
業務価格計						
消費税相当額						
			式			

工 事 費 内 訳 書

費 目 ・ 工 種 ・ 種 別 ・ 細 目		数 量	単 位	単 価	金 額	備 考
総計						

打合せ協議

工 種 明 細 書

工種 第001号明細表

名称 ・ 規格		数 量	単 位	単 価	金 額	備 考
打合せ協議	業務着手、中間1回、成果品納品時の3回					施工 第0001号内訳書
		1.0	式			
	合計					
		1.0	式			

計画・準備費

工 種 明 細 書

工種 第002号明細表

名称 ・ 規格		数 量	単 位	単 価	金 額	備 考
計画・準備費						施工 第0002号内訳書
		1.0	式			
合計						
		1.0	式			

現地踏査資料検討費

工 種 明 細 書

工種 第003号明細表

名称 ・ 規格		数 量	単 位	単 価	金 額	備 考
現地踏査資料検討費						施工 第0003号内訳書
		1.0	式			
合計						
		1.0	式			

データ処理・解析費

工 種 明 細 書

工種 第004号明細表

名称 ・ 規格		数 量	単 位	単 価	金 額	備 考
データ処理・解析費						施工 第0004号内訳書
		1.0	式			
合計						
		1.0	式			

報告書作成費

工 種 明 細 書

工種 第005号明細表

名称 ・ 規格		数 量	単 位	単 価	金 額	備 考
報告書作成費						施工 第0005号内訳書
		1.0	式			
合計						
		1.0	式			

電子成果品作成費

工 種 明 細 書

工種 第006号明細表

名称 ・ 規格		数 量	単 位	単 価	金 額	備 考
電子成果品作成費						施工 第0006号内訳書
		1.0	式			
	合計					
		1.0	式			

電算費

工 種 明 細 書

工種 第007号明細表

名称 ・ 規格		数 量	単 位	単 価	金 額	備 考
電算費						施工 第0007号内訳書
		1.0	式			
	合計					
		1.0	式			

解析消耗品費

工 種 明 細 書

工種 第008号明細表

名称 ・ 規格		数 量	単 位	単 価	金 額	備 考
解析消耗品費						施工 第0008号内訳書
		1.0	式			
合計						
		1.0	式			

旅費交通費

工 種 明 細 書

工種 第009号明細表

名称 ・ 規格		数 量	単 位	単 価	金 額	備 考
旅費交通費						施工 第0009号内訳書
		1.0	式			
合計						
		1.0	式			

観測費

工 種 明 細 書

工種 第010号明細表

名称 ・ 規格		数 量	単 位	単 価	金 額	備 考
観測費	昼間施工					施工 第0010号内訳書
		1.0	式			
観測費	夜間施工					施工 第0011号内訳書
		1.0	式			
観測費	昼間施工 機器損料費及び材料費					施工 第0012号内訳書
		1.0	式			
観測費	夜間施工 機器損料費及び材料費					施工 第0013号内訳書
		1.0	式			
	合計					
		1.0	式			

測線設定費

工 種 明 細 書

工種 第011号明細表

名称 ・ 規格		数 量	単 位	単 価	金 額	備 考
測線設定費	昼間施工					施工 第0014号内訳書
		1.0	式			
測線設定費	夜間施工					施工 第0015号内訳書
		1.0	式			
	合計					
		1.0	式			

運搬費

工 種 明 細 書

工種 第0013号明細表

[illegible]

打合せ協議

施 工 単 価 表

施工 第0001号明細表

名称 ・ 規格		数 量	単 位	単 価	金 額	備 考
主任技師						
			人			
技師A						
			人			
技師B						
			人			
		1.0	式			

計画・準備費

施 工 単 価 表

施工 第0002号明細表

名称 ・ 規格		数 量	単 位	単 価	金 額	備 考
主任技師						
			人			
技師A						
			人			
技師C						
			人			
		1.0	式			

現地踏査資料検討費

施 工 単 価 表

施工 第0003号明細表

名称 ・ 規格		数 量	単 位	単 価	金 額	備 考
主任技師						
			人			
技師A						
			人			
		1.0	式			

データ処理・解析費

施 工 単 価 表

施工 第0004号明細表

名称 ・ 規格		数 量	単 位	単 価	金 額	備 考
主任技師						
			人			
技師A						
			人			
技師B						
			人			
技師C						
			人			
技術員						
			人			
		1.0	式			

報告書作成費

施 工 単 価 表

施工 第0005号明細表

名称 ・ 規格		数 量	単 位	単 価	金 額	備 考
技師長						
			人			
主任技師						
			人			
技師A						
			人			
		1.0	式			

電子成果品作成費

施 工 単 価 表

施工 第0006号明細表

名 称 ・ 規 格		数 量	単 位	単 価	金 額	備 考
電子成果品作成費						下限値採用
			式			
電子成果品作成費	紙媒体によるもの					
			式			
		1.0	式			

電算費

施 工 単 価 表

施工 第0007号明細表

[illegible]

解析消耗品費

施 工 単 価 表

施工 第0008号明細表

[illegible]

旅費交通費

施 工 単 価 表

施工 第0009号明細表

名称 ・ 規格		数 量	単 位	単 価	金 額	備 考
主任技術者	打合せ協議協議回数					
	JR大久保駅⇄JR三ノ宮駅		回			
技師A	打合せ協議協議回数					
	JR大久保駅⇄JR三ノ宮駅		回			
技師B	打合せ協議協議回数					
	JR大久保駅⇄JR三ノ宮駅		回			
		1.0	式			

観測費(昼間施工)

施 工 単 価 表

施工 第0010号明細表

名称 ・ 規格		数 量	単 位	単 価	金 額	備 考
地質調査技師	受振点1m間隔(舗装)		人			
主任地質調査員	受振点1m間隔(舗装)		人			
地質調査員	受振点1m間隔(舗装)		人			
			式			
		1.0				

観測費(夜間施工)

施 工 単 価 表

施工 第0011号明細表

名称 ・ 規格		数 量	単 位	単 価	金 額	備 考
地質調査技師	受振点1m間隔(舗装)					
			人			
主任地質調査員	受振点1m間隔(舗装)					
			人			
地質調査員	受振点1m間隔(舗装)					
			人			
		1.0	式			

測線設定費(昼間施工)

施 工 単 価 表

施工 第0014号明細表

名称 ・ 規格		数 量	単 位	単 価	金 額	備 考
地質調査技師	受振点1m間隔(舗装)		人			
主任地質調査員	受振点1m間隔(舗装)		人			
地質調査員	受振点1m間隔(舗装)		人			
			式			
		1.0				

測線設定費(夜間施工)

施 工 単 価 表

施工 第0015号明細表

名称 ・ 規格		数 量	単 位	単 価	金 額	備 考
地質調査技師	受振点1m間隔(舗装)		人			
主任地質調査員	受振点1m間隔(舗装)		人			
地質調査員	受振点1m間隔(舗装)		人			
			式			
		1.0				

魚住町住吉 3 丁目ほか地盤調査業務委託

特記仕様書

令和7年11月 明石市上下水道局下水道室下水道管理課

第 1 条 適用

- (1) 本特記仕様書は、「魚住町住吉 3 丁目ほか地盤調査業務委託」に適用するものとする。
- (2) 本仕様書は、明石市上下水道局業務委託契約約款第 1 条に規定する設計図書である。
- (3) 履行期間は、契約締結日の翌日から令和 8 年 2 月 27 日までとする。
- (4) 調査対象管路は、設計図位置図に示す箇所とする。
- (5) 本特記仕様書に明記なき一般事項は、「兵庫県委託業務共通仕様書」（令和 7 年 10 月改訂）（以下、「共通仕様」という。）によるものとする。また、受注者は、作業にあたり、関係法令および規則を遵守すること。
- (6) 設計にあたっては、「全国標準積算資料 土質調査・地質調査 R7 年度改訂版」（一般社団法人全国地質調査業協会連合会）に記載の内容を参考に行っている。

第 2 条 調査目的

本業務は、令和 7 年 1 月 28 日に埼玉県八潮市で発生した下水道管路の破損に起因すると考えられる道路陥没を受けて、国土交通省から要請のあった下水道管路の全国特別重点調査に伴う詳細調査を実施するものである。優先的に実施した明石市内の管路調査結果を受け、管路直上の地盤内に緩み状態が見られないか分析・調査し、地盤内に異状が無い(空洞状態が見られない)のかどうかを確認することを目的としている。

第 3 条 業務内容変更の処置

調査を行うため必要な資料があれば、原則市から提供する。提供した資料が不足する場合、不足する内容及び新たに調査する内容を書面にて市担当者に提出し協議すること。なお、上記の措置は、設計図書に明示する範囲を超える場合に限り、協議し合意に達したものを約款第 9 条の規定により処理するものとする。

第 4 条 作業実施

- (1) 受注者は、作業期間中は電話等で調査の実施有無を報告すること。また、その日の調査終了後、調査の進捗状況等について市担当者に報告すること。
- (2) 作業箇所の環境（交通状況等）によって、夜間作業となることを想定して設計し

ている。受注者は、事前に現地を確認し、市担当者と調査作業時間について事前に協議すること。この協議の結果を受け、夜間作業箇所が、事前に想定している箇所から変更になる場合は設計変更の対象となる。

- (3) 市と受注者とで必要に応じ工程調整の場を設ける。日程については、市担当者と受注者で決定する。この場合、受注者は、工程表（全体・月間・週間）、日報、その他調整資料、市担当者が指示した資料を準備するものとする。
- (4) 受注者にて必要に応じ、地元調整を行うものとする。その場合は、お知らせビラを作成し、その内容について、市担当者の承諾を得た後に地元周知を図るものとする。

第5条 業務の配置技術者について

本業務に配置される技術者においては、技術士【建設部門－土質及び基礎】または技術士【応用理学部門－地質】、RCCM(地質)、RCCM(土質及び基礎)の資格を有する技術者を配置し、従事させること。

第6条 業務内容

本業務においては、下水道管路直上地盤内の確認方法として、高密度表面波探査を設定している。この方法は、地表面を加振し、それによって生じる弾性波の伝播速度の違い等を詳細に解析することによって、深度 20m 程度までの地盤内の状況を把握するものである。

(1) 計画・準備

本業務を実施するにあたり、業務の目的を十分把握した業務計画書を作成すること。とくに、調査箇所については、本業務とは別業務である「下水道管渠特別重点調査業務委託」の調査結果内容を確認し、管路内の破損等の状況を踏まえ、効率的で適切な調査ポイントを市担当者と協議のうえ、調査箇所を決定することとする。その調査データについては、市担当者から受注者へ提供することとし、調査箇所の協議結果によって、調査延長に変更が生じる場合がある。また、使用する機器性能、仕様について確認できるものについてもあわせて提出すること。

(2) 現地踏査資料検討

事前に調査箇所の確認を行い、探査区間の道路・交通状況、調査の支障となる物件等、作業沿線の状況を把握すること。また、測線及び測定計画のための資料検討も併せて行う。

(3) 現地作業（高密度表面波探査）

原則、下水道管路直上の調査を行うものとする。調査対象管路の上下流の人孔等の位置を把握し、調査箇所を決定する。受振点間隔は 1m を予定している。

(4) 打合せ協議

打合せは、業務着手時、実施計画書をもとに実施する事前協議時、中間報告時、報告書納品時の計3回を原則とする。

第7条 報告書の作成・提出

(1) 報告書の内容

1) 調査結果

調査結果は、報告書にて提出するとともに、データを記憶媒体にて提出すること。

2) 写真

調査状況写真をA4サイズに3枚添付の大きさにまとめること。

3) 位置図

調査区域全体を表記した図面にその範囲を示すこと。

(2) 記憶媒体の様式

報告書の内容が確認できる記憶媒体（CD又はDVD）で提出すること。

第8条 使用機器の性能確保

受注者は、使用する機器の概ね1年以内に行った性能確認を証明できる性能検定書を市担当者に提出すること。

第9条 その他

本業務について疑義が生じた場合は、市担当者と協議の上、決定する。

魚住町住吉 3 丁目ほか地盤調査業務委託

数 量 計 算 書

業務委託 設計条件

魚住町住吉 3 丁目ほか地盤調査業務委託

項 目		設 計 条 件
工 期		令和 7 年 11 月 日 ~ 令和 8 年 2 月 27 日
場 所		明石市 魚住町住吉 3 丁目ほか 地内
	業務内容 対象管渠	地盤調査(高密度表面波探査による地盤内空洞状態の確認)
		二雨_2489、2643、2644、2645、3052、3135、3138、3237
		朝汚_3675
	調査対象延長	L=459.39m(うち夜間調査想定 L=278.8m)
		観測費、測線設定費のみ昼施工、夜間想定施工の各延長で歩掛を補正している。
	電子成果品等作成	有
	打合せ協議	3 回 (うち中間打合せ 1 回)
	現 地 踏 査	有
	調査対象延長にかかる補正	有

業務委託 査定表

魚住町住吉3丁目ほか地盤調査業務委託

作業項目	高密度表面波探査						備考
打合せ協議	100 %						
計画・準備	100 %						
現地踏査資料検討	100 %						
データ処理・解析	100 %						
報告書作成	100 %						
観測費	100 %						
測線設定費	100 %						
調査対象延長にか かる補正	有り						
備考							

調査対象管渠
二雨_2489 L=52.5m

魚住町 住吉 3丁目

魚住町 住吉 3丁目

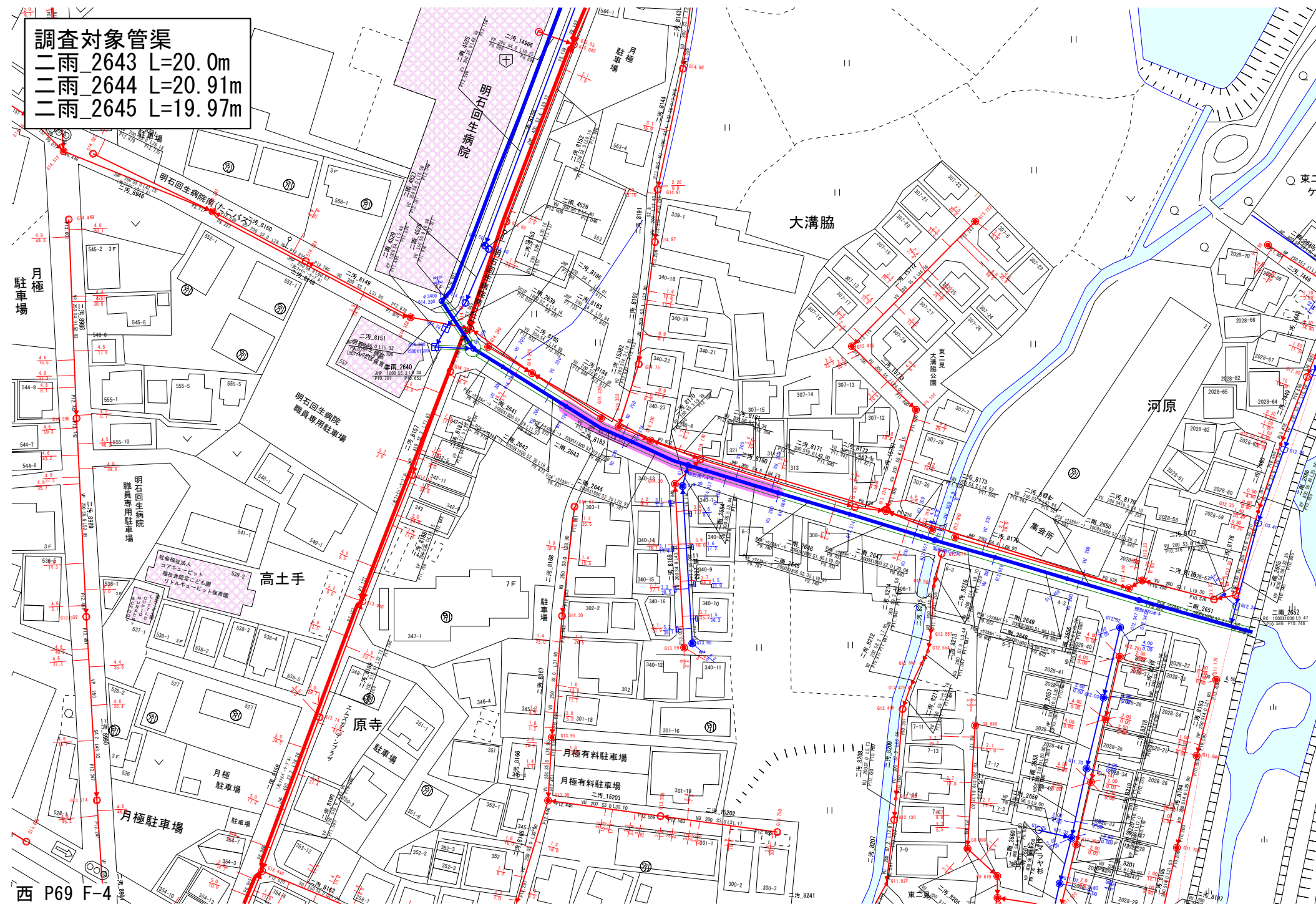
夜間作業想定

調査対象管渠

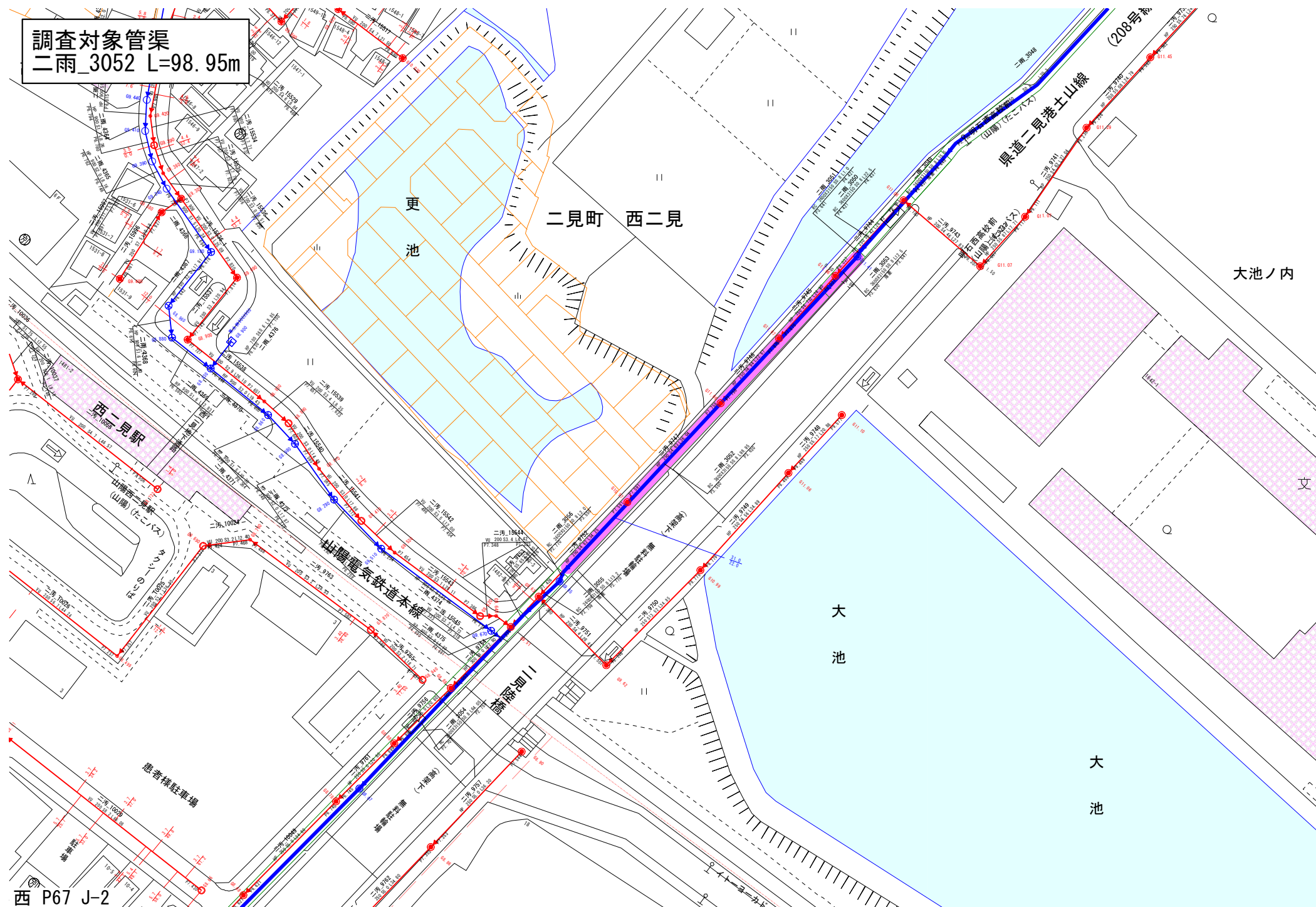
二雨 2643 L=20.0m

二雨 2644 L=20.91m

二雨 2645 L=19.97m



調査対象管渠
二雨_3052 L=98.95m



調査対象管渠
二雨_3135 L=86.5m

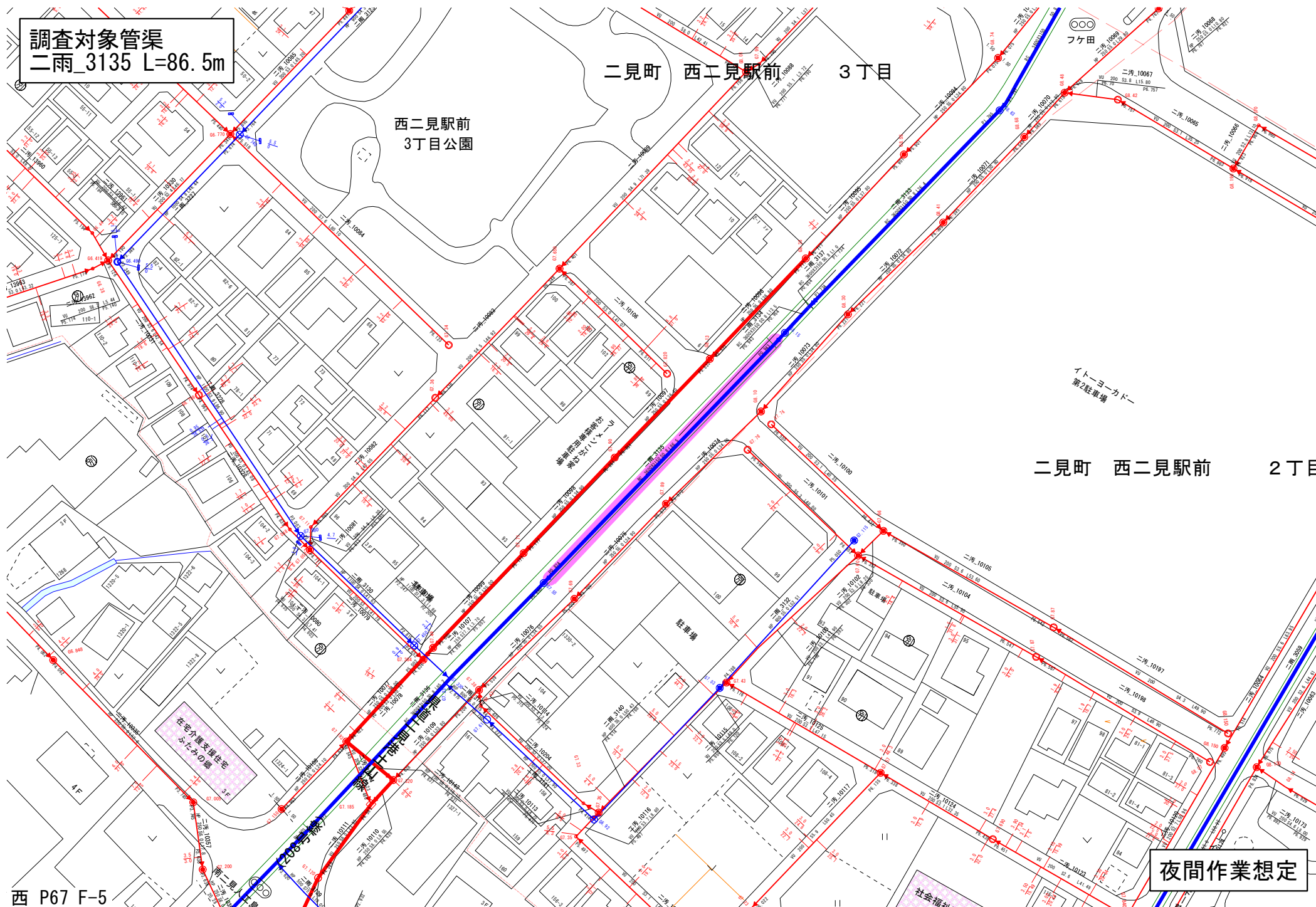
二見町 西二見駅前 3丁目

西二見駅前
3丁目公園

二見町 西二見駅前 2丁目

夜間作業想定

西 P67 F-5



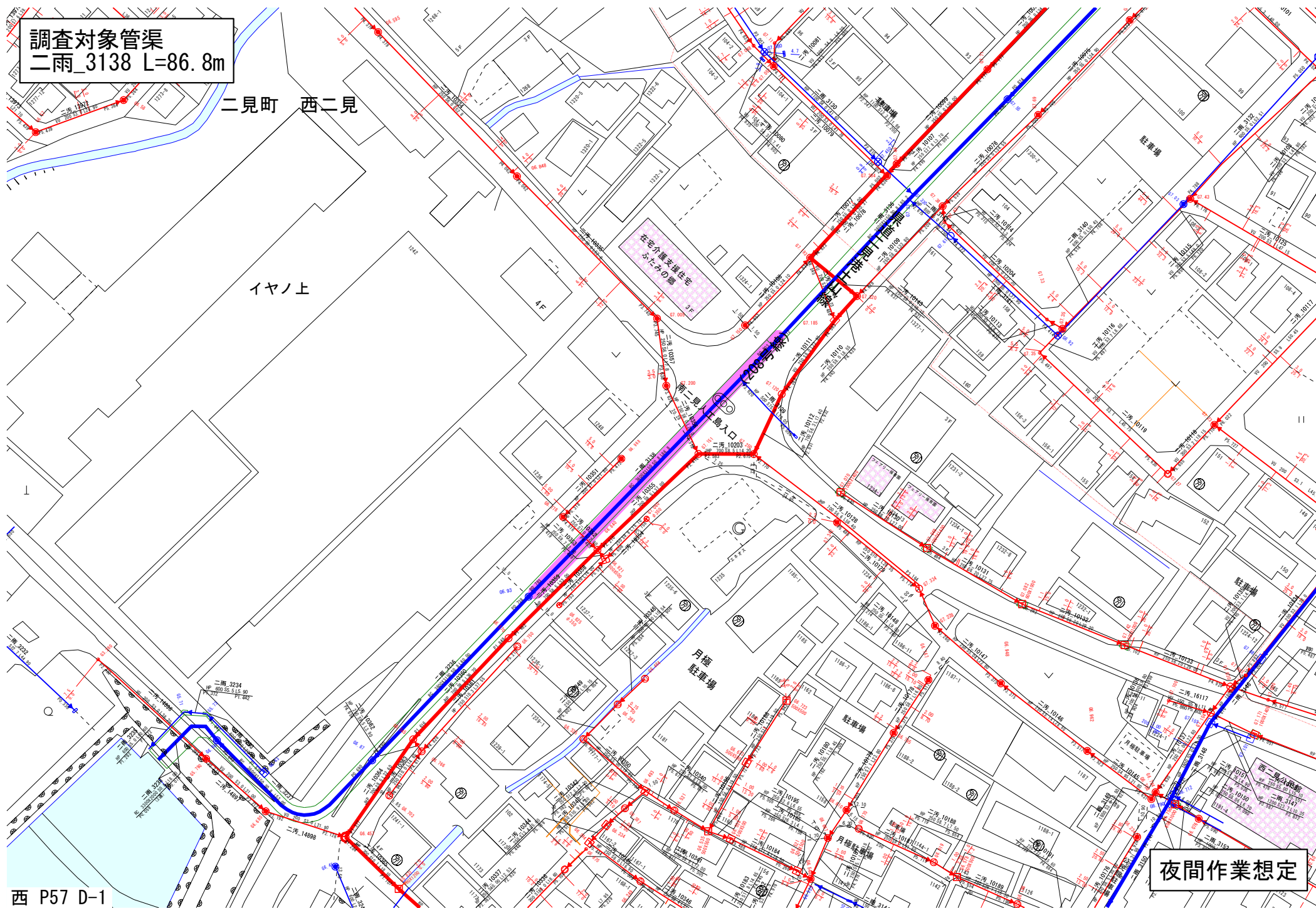
調査対象管渠
二雨_3138 L=86.8m

二見町 西二見

イヤノ上

西 P57 D-1

夜間作業想定



調査対象管渠
二雨_3237 L=53.0m

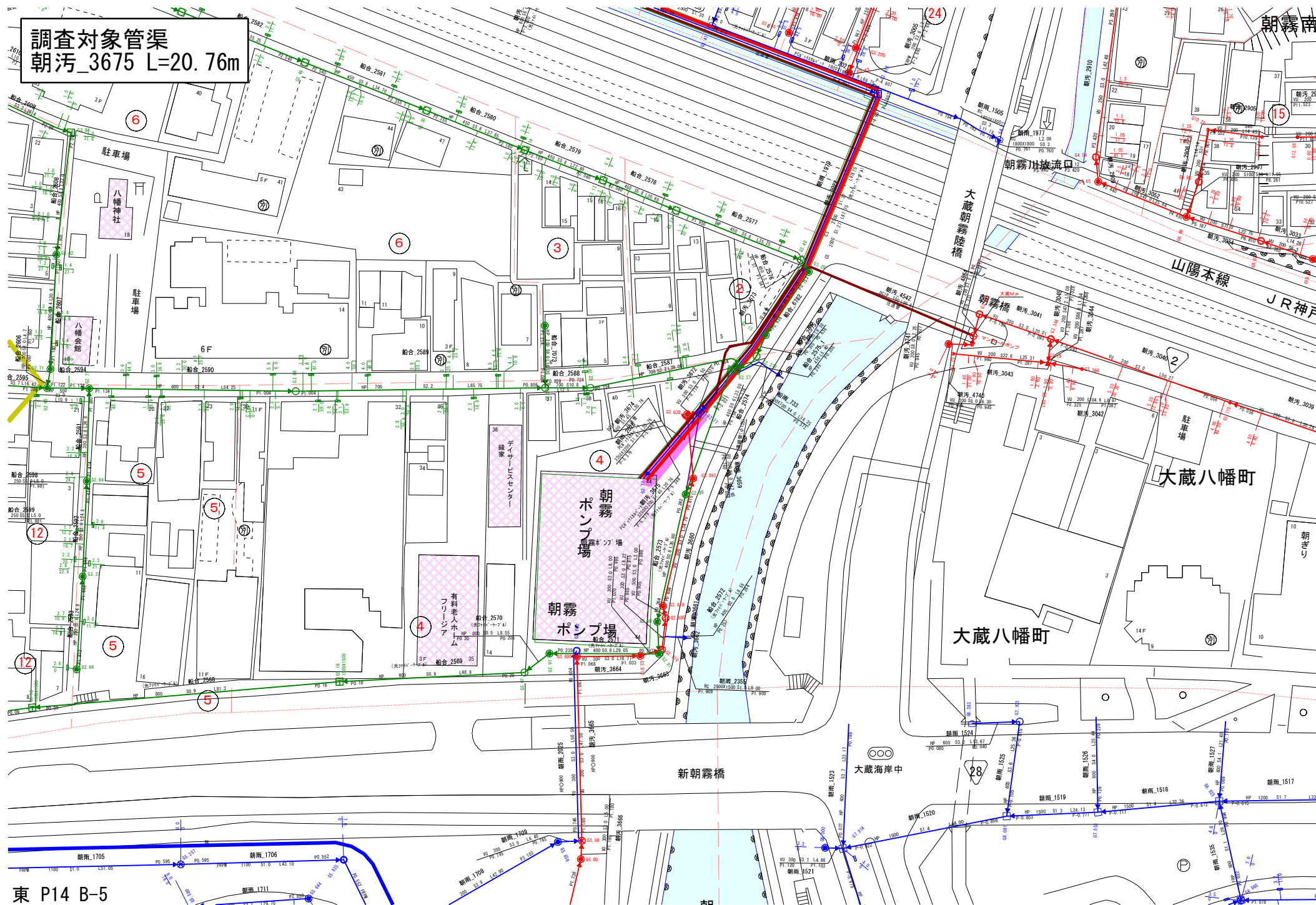
西二見緑地

県道二見港土山線 (208号線)

二見町 西二見

夜間作業想定

調査対象管渠
朝汚_3675 L=20.76m



東 P14 B-5